



秘密厳守 女性相談 面接相談

無料相談・予約専用電話TEL 38-2022

ご相談には、予約が必要です(1人50分)

☆内容 ①心の悩み相談

②家事調停相談

☆日程 ①3月1,8,22,29日 4月5,12,26日 5月10,24,31日いずれも午前10時～午後4時

②第1火曜日(午前10時～正午)

第3金曜日(午前11時～午後4時)

※一時保育(無料)＜要予約＞

【法律相談】3月9日(土)、4月3日(水)、5月11日(土)

午後2時～4時(1人30分)《要予約》

「ウィザスあしやフェスタ2019」を開催します!

今年1月移転し、新しくなった男女共同参画センターにてフェスタを開催します! フェスタ初日の3月17日(日)には、家族みんなで楽しめるイベントやクイズラリー(参加費あり・数量限定)もありますので、ぜひ遊びにきてください!

■日程・内容等

★3月17日(日) 午前10時から
絵本の読み聞かせや折り紙・工作コーナー、防災や応急手当を学ぶコーナー等(予約不要)チャリティバザーも開催します!

★3月18日(月)～20日(水)

男女共同参画センター登録グループによるワークショップを開催します!(参加については要申込み)

詳細についてはこちらから → →



男女共同参画センター講座 開催のご案内

芦屋市男女共同参画センターでは様々な講座を実施しています! 詳細は広報「あしや」もしくはホームページ等からご確認ください!

■【国際女性デー記念講演会】

★ダイアン吉日の男女共同参画～高座の無い講座～

3月10日(日)午後1時30分から2時30分

♡現在申し込み受付中♡

■【一時保育付き大人の読書タイム】

★育児から少し離れてゆっくり読書の時間を★

4月15日(月)16(火)、5月20日(月)21(火)

全て午前10時から正午

♡毎月1日より申し込み開始です♡

■【一時保育付き自分の時間を過ごそう】

4月27日(土) 午前10時から正午

♡4月1日より申し込み開始です♡



ウィザスあしや

編集後記

最近は、健康を考えた毎日できるだけ歩くようにしています。すぐには成果はできませんが、歩いていると気持ちもすっきりしてきてご飯もおいしく食べられます。芦屋は良い散歩コースがたくさんあるので、皆さんも春の訪れを感じながら芦屋の街を歩いてみてはいかがでしょうか。(水木)

ウィザス No. 96

■平成31年3月発行(春号)

編集・発行 芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや

〒659-0064 芦屋市精道町8番20号(市役所分庁舎1・2階)

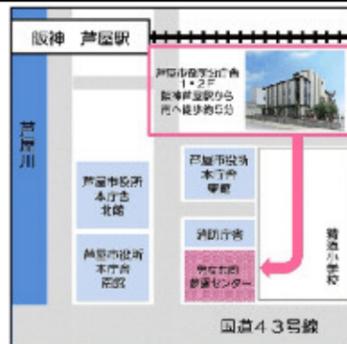
TEL. 0797-38-2023 / FAX. 0797-38-2175

Eメール josei-ce@city.ashiya.lg.jp

■開館: 月曜日～土曜日・午前9時～午後5時30分

■休館: 日曜日・祝日・年末年始(12月28日～1月4日)

ホームページ <http://www.city.ashiya.lg.jp/danjo/withus/centerwithus.html>



配偶者やパートナーからの暴力に悩んでいるかたへ ひとりで悩まず、お電話ください。<<秘密は厳守されます>>

芦屋市DV相談室 TEL.0797-38-9100 月～金(祝日、年末年始除く) 9:00～17:00(12:00～12:45除く)

ウィザス

特集 いま知って備えたい! 防災対策

「ウィザス」は、ウィズアス=with us “共に生きる—男女共生社会”の理念を表しています。



絵 H.M

ウィザス ウォッチング

男女共同参画は、誰のため? ～好意的性差別とは? 平等と公平の違いは?～

好意的性差別に気づかない私たちがいます。

仕事上で、女性には「細やかな心配り」を、男性には「力仕事」を求めることを良いこととして、性差別に気づかずに常態化して、多様な性への関心を置き去りにしています。自ら意識的に考えて是正することが大切です。

平等と公平の違いに気づかない私たちがいます。

170センチの高さの見通せない塀の向こうから、身長100センチの子どものもと170センチの大人が、平等に、30センチの台に上り、野球の試合を見ても子どもには見えません。子どもの台を100センチにすれば、塀の向こうの試合は見えます。これが公平です。公平になれば、誰もが自己実現をめざしながら自分らしく健康に生きることができると言われています。

総務省の「国勢調査」では、芦屋市の共働き世帯数が片働き世帯数を上回りました。20年以上前から、法律や制度を変えて政治家や管理的立場等、政策決定を行う立場に女性を増やして、国の衰退を食い止めてきた欧州諸国のように、働きながら安心して出産や育児ができる環境を作り自己実現ができるようにして、少子化に歯止めをかけ、人口減少を止めるように取り組むことが重要です。

芦屋市役所では、平成30年4月に女性の管理職(課長級と部長級)の割合が、兵庫県内の市の中で1位になり、平成29年4月の3位から向上しました。

男女共同参画は自分のためです。市民の皆さんと共に、更に「男女共同参画社会の実現」をめざしたいと思います。